

## 《第1節》

### 【節】英語版テキスト p.47 上段。

anyacchreyo'nyadutaiva preya ste ubhe nānārthe puruṣam sinītaḥ ;  
アンニヤッチレーヨーンニヤドゥタイヴァ プレーヤースター ウベー  
ナーナルター プルシャム シニータハ ;  
tayoh śreya ādadānasya sādhu bhavati hīyate'rthādya u preyo vṛṇīte.  
タヨーホ シュレーヤ アーダダーナッスヤ サードウ バヴァティ  
ヒーヤテールターツディヤ ウ プレーヨー ヴリニーター

### 【単語】英語版テキスト p.47 中段。

- ・ アンニヤット (anyat : 違う、別の) [= different]
- ・ シュレーヤハ (śreyaḥ : 善、善いもの、幸福) [= good, well-being]
- ・ アンニヤット エーヴァ (anyat : 違う eva : まったく)
- ・ ウタ (uta : また、そして) [= and]  
[\*アンニヤッチレーヨーンニヤドゥタイヴァ  
=アンニヤット+シュレーヤハ+アンニヤット+ウタ+エーヴァ]
- ・ プレーヤハ (preyaḥ : 快樂、快いもの) [= pleasure]
- ・ テー ウベー (te ubhe : その二つ [シュレーヤとプレーヤ] は)
- ・ ナーナー アルター (nānā : 別々の arthe : 目的)
- ・ プルシャム (puruṣam : 人)
- ・ シニータハ (sinītaḥ : 束縛する)
  
- ・ タヨーホ (tayoh : それら二つ [シュレーヤとプレーヤ] のあいだで)
- ・ アーダダーナッスヤ (ādadānasya : ある人はそれを決める)
- ・ サードウ バヴァティ (sādhu bhavati : 良い結果を得る、成長する)
- ・ ヒーヤター (hīyate : それる、はずれる、墮落する)
- ・ アルタート (arthāt : 目的から)
- ・ ヤハ (yaḥ : 別の人は) [\*ヒーヤテールターツディヤ=ヒーヤター+アルタート+ヤハ]
- ・ ウ プレーヤハ ヴリニーター (u preyaḥ vṛṇīte : 快樂を選ぶ [好む] と)

### 【訳】英語版テキスト p.47 下段。

シュレーヤ (善、幸福) とプレーヤ (快樂) は異なるもので、それら二つの目的は別々である。しかしどちらも束縛である。シュレーヤを選ぶ者は良い結果を得る。プレーヤを選ぶ者は人生の目的に至れず、墮落する。

### 【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.49、11 行目。

[死の王] 善と快樂とは異なる。それら二つは、目的は異なるが、どちらも行為を促す。善を選ぶ者たちは幸いである。快きものを選ぶ者たちは、最終的な目標を見失う。

《第2節》

【節】英語版テキスト p.49 中段。

śreyaśca preyaśca manuṣyametaṣtau samparītya vivinakti dhīraḥ ;  
シュレーヤシュチャ プレーヤシュチャ マヌッシャメータスタウ  
サムパリーティヤ ヴィヴィナクティ ディーラハ ;  
śreyo hi dhīro'bhi preyaso vṛṇīte preyo mando yogakṣemād vṛṇīte.  
シュレーヨー ヒ ディーロービプレーヤソー ヴリニーテー  
プレーヨー マンドー ヨーガクシェーマード ヴリニーテー

【単語】英語版テキスト p.49 下段。

- ・シュレーヤハ チャ プレーヤハ チャ  
(śreyaḥ ca preyaḥ ca : 善と快樂と) [靈性と世俗と]
- ・マヌッシャム (manuṣyam : 人)
- ・エータハ (etaḥ : 一緒に行く)
- ・タウ (tau : それ)
- ・サムパリーティヤ (samparītya : よく分析して)
- ・ヴィヴィナクティ (vivinakti : 識別する) ;
- ・ディーラハ (dhīraḥ : 賢い人は)
  
- ・シュレーヤハ ヒ (śreyaḥ hi : 善いもののみ)
- ・アビ ヴリニーテー (abhi- vṛṇīte : 好む)
- ・プレーヤサハ (preyaśaḥ : 快樂から)
- ・マンダハ (mandāḥ : 賢くない [本当の理解がない] 人は)
- ・ヨーガ クシェーマート (yoga kṣemāt : 追加と保持)  
[物質的なものについて、欲しがる。取っておきたいと思う]
- ・ヴリニーテー (vṛṇīte : 好む)

【訳】英語版テキスト p.49 下段。

シュレーヤ（善、幸福）とプレーヤ（快樂）は、人の前に、一緒にあらわれる。賢い人は、それぞれについて、選んだ場合のメリット・デメリットを識別し、シュレーヤを好む。しかし近視眼的な人は、肉体の快適さにつながるものを、増やし保持することに関心があるので、快樂を選ぶ。

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』の訳 p.49、14 行目。

善も快樂も、人々の前にあらわれる。賢者は、双方を吟味して、一方を他方から区別する。賢者は快樂よりも善を好む。愚者は、肉体の欲望に駆りたてられて、善よりも快樂を好む。

### 《第3節》

#### 【節】英語版テキスト p.50 下段。

sa tvarṁ priyānpriyarūpāṁśca kāmānabhidhyāyannaciketo'tyasrākṣīḥ ;  
サ トウヴァム プリヤーンプリヤルーパームシュチャ  
カーマナービッディヤーヤンナチケートーッティヤスラークシーヒ ;  
naitāṁ sṛṅkāṁ vittamayīmavāpto yasyāṁ majjanti bahavo manuṣyāḥ.  
ナイターム スリンカーム ヴィッタマイーマヴァープトー ヤッスヤーム  
マッジャンティ バハヴァオー マヌッシャーハ

#### 【単語】英語版テキスト p.51 上段。

- ・サハ トウヴァム (saḥ tvarṁ : あなたは)  
[誘惑するために私が差し出したすべてを拒絶したあなた(ナチケートー)は]
- ・プリヤーン (priyān : 近しく愛しい人)
- ・プリヤ ルーパーン (priya rūpān : 美しい)
- ・チャ (ca : ~と) [= and]
- ・カーマーン (kāmān : 欲望の対象)
- ・アビ ディヤーヤン (abhi-dhyāyan : 識別し、内省し)
- ・アッティアスラークシーヒ (atyasrākṣīḥ : すべて放棄した、拒絶した)
  
- ・エータム (etām : これ)
- ・スリンカーム (sṛṅkāṁ : 首飾り、人生における快樂)
- ・ヴィッタマイーム (vittamayīm : 所有物、富)
- ・ナ アヴァーaptaハ (avāptaḥ : 選んでいない) [= you have not choosen]
- ・ヤッスヤーム (yasyām : 関係代名詞) [= in which]
- ・マッジャンティ (majjanti : おぼれる、ぬかるみにはまる)
- ・バハヴァハ (bahavaḥ : 多くの)
- ・マヌッシャーハ (manuṣyāḥ : 人々)

#### 【訳】英語版テキスト p.51 下段。

ナチケートーよ、あなたは私の度重なる誘惑をすべて拒絶した。近しく愛しい人も、快樂も、あなたを誘惑することはなかった。あなたは世俗的なものはすべて無駄であると理解した賢い御方である。あなたはすべてを放棄した。しかしほとんどの人は、快樂が欲しくて、世俗的な生活に浸りきっている。

#### 【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.50、2行目。

ナチケートーよ、汝は感覚器官を喜ばせる肉体の欲望を達観して、それらすべてを放棄した。多くの人がのたうちまわるぬかるみの道に背を向けた。

《第4節》

【節】 英語版テキスト p.52 下段。

dūramete viparīte viṣūcī avidyā yā ca vidyeti jñātā ;  
ドゥーラメーター ヴィパリーター ヴィシューチャー アヴィッディヤー  
ヤー チャ ヴィッディエーティ ギャーター ;  
vidyābhīpsinam naciketasam manye na tvā kāmā bahavo'lolupanta.  
ヴィッディヤービープシナム ナチケータサム マンニエー ナ トウヴァー  
カーマー バハヴォーロールパンタ

【単語】 英語版テキスト p.53 上段。

- ・ ドゥーラム (dūram : 離れて) [= far]
- ・ エーター (ete : これら二つの)
- ・ ヴィパリーター (viparīte : 別々に) [= apart]
- ・ ヴィシューチャー (viṣūcī : 結果が出る) [反対の結果が出る]
- ・ ヤー アヴィッディヤー (yā avidyā : その無知 [快樂をもたらす知識])
- ・ ヴィッディヤー チャ (vidyā ca : ~と知識 [完全をもたらす知識])
- ・ イティ (iti : このように) [= this is how]
- ・ ギャーター (jñātā : 知れわたっている) ;
  
- ・ ヴィッディヤー アビープシナム (naciketasam vidyā-abhīpsinam manye : ナチケータよ、私はあなたが靈的知識を熱望していると知った)
- ・ ナ トウヴァー (na tvā : あなたではない)
- ・ カーマーハ (kāmāḥ : 魅惑的なもの)
- ・ バハヴァハ (bahavaḥ : 多くの)
- ・ アロールパンタ (alolupanta : 誘惑される)

【訳】 英語版テキスト p.53 中段。

世俗の知識と靈的な知識はまったくかけ離れており、目的もまったく異なる。これはよく知られていることだ。ナチケータよ、私はあなたが靈的知識を熱望していると知った。私はすべての魅惑的なもので誘惑したが、あなたはそれらにほんの少しも興味を示さなかった。

【訳】 協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.50、1行目。

無知と知識とはたがいにかげ離れており、異なる結果に導く。ナチケータよ、私は汝を、知識を熱望する者と見なす。なぜなら、多くの快樂も、汝を誘惑することはできなかつたから。

≪第5節≫

【節】 英語版テキスト p.54 中段。

avidyāyāmantare vartamānāḥ svayaṁ dhīrāḥ paṇḍitammanyamānāḥ ;  
アヴィッディヤーヤーマンタレー ヴァルタマーナーハ スヴァヤム  
ディーラーハ パンディタムマンニャマーナーハ ;  
dandramyamānāḥ pariyanti mūḍhā andhenaiva nīyamānā yathāndhāḥ.  
ダンドラムヤマーナーハ パリヤンティ ムーダー アンデーナイヴァ  
ニーヤマーナー ヤターンダーハ

【単語】 英語版テキスト p.54 下段。

- ・ アヴィッディヤーヤーム アンタレー (avidyāyām antare : 無知に浸る)
- ・ ヴァルタマーナーハ (vartamānāḥ : 在る) [= staying]
- ・ スヴァヤム (svayam : 彼ら自身) [= themselves]
- ・ ディーラーハ (dhīrāḥ : 知的、知性が高い)
- ・ パンディタム マンニャマーナーハ (paṇḍitam manyamānāḥ : 賢いと考え  
る) [自分自身を、聖典をよく理解している者だと考える人々]
  
- ・ ダンドラムヤマーナーハ (dandramyamānāḥ : [快樂という] 変化するもの  
の中で)
- ・ パリヤンティ (pariyanti : [同じところを] ぐるぐるまわる)
- ・ ムーダーハ (mūḍhāḥ : 愚者)
- ・ アンデーナ (andhena : 盲人によって)
- ・ エーヴァ (eva : まさに)
- ・ ニーヤマーナーハ (nīyamānāḥ : 導かれる)
- ・ ヤター (yathā : ~のように)
- ・ アンダーハ (andhāḥ : 盲人)

【訳】 英語版テキスト p.55 中段。

世俗の快樂に浸りきっている人びとは、聖典を知っているから自分は賢いのだ  
と思う。彼らは盲人に導かれている盲人のようだ。同じ場所をぐるぐるまわり、  
つねに悲しんでいる。

【訳】 協会出版『ウパニシャッド 改訂版』 p.50、6 行目。

無知の深淵に沈みながら、慢心故に己を賢者と考えて、惑わされた愚者たちは流  
転に流転を重ねる。盲人に導かれた盲人のように。